

## 令和5年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

自然環境課

### 1 施設の概要等

施設名	広島県立中央森林公園（公園センター等地區）		
所在地	三原市本郷町上北方 1315		
設置目的	すぐれた自然環境にある森林を保護するとともに、その利用の増進を図り、もって県民の保健、休養及び福祉に資する。		
施設・設備	三景園、駐車場、バーベキュー広場、運動広場、サイクリングロード、研修室等		
指定管理者	4期目	H31. 4. 1～R6. 3. 31	（一財）中央森林公園協会
	3期目	H26. 4. 1～H31. 3. 31	（一財）中央森林公園協会
	2期目	H21. 4. 1～H26. 3. 31	（一財）中央森林公園協会
	1期目	H18. 4. 1～H21. 3. 31	（財）中央森林公園協会

### 2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	4期	R5	226,200人	220,900人	△19,700人
R4		256,600人	240,600人	26,000人	△16,000人 (93.8%)
R3		267,000人	214,600人	△14,300人	△52,400人 (80.4%)
R2		267,000人	228,900人	△28,800人	△38,100人 (85.7%)
R1		267,000人	257,700人	△5,820人	△9,300人 (96.5%)
	3期平均H26～H30	250,000人	263,520人	25,260人	13,520人(105.4%)
	2期平均H21～H25	255,800人	238,260人	△7,807人	△17,540人 (93.1%)
	1期平均H18～H20	—	246,067人	26,567人	—
	H17 (導入前)	—	219,500人	—	—
増減理由	G7広島サミットの開催に伴う閉園や倒木によるサイクリングロードの一時休業により、公園センターの来園者数が減少した。また、三景園においても、行楽シーズンの天候不良や紅葉の色づきが悪かったため、目標を達成できなかった。				

### 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	アンケートの実施	三景園 88件、イベント 438件、意見箱 7件
	【主な意見】	【その対応状況】
	三景園の案内板が少ないため迷いやすい。 子どもが楽しめるイベントを開催してほしい。	空港線からよく見える場所に三景園の看板を設置し、入口付近にのぼり旗を設置した。 宝集め、抹茶体験、リースづくりを新たに開催した。

### 4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 月次業務実績報告書
	日報（必要随時）	—
管理運営会議（随時）	<b>【特記事項等】</b> 広島空港周辺施設との連携 <b>【指定管理者の意見】</b> 引き続き、空港周辺施設と連携した取組や新たな連携策の検討を行い、施設の利用促進を図る。 <b>【県の対応】</b> 指定管理者と連携しながら、県としても空港周辺施設との連携に協力する。	
現地調査（3月）		

5 県委託料の状況

(単位：千円)

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
	4期	R5	65,298	8,414		4期	R5	35,672	△5,729
県委託料 (決算額)	4期	R4	56,884	△11,403	料金 収入 (決算額)	R4	41,401	5,495	
		R3	68,287	10,307		R3	35,906	△4,833	
		R2	57,980	4,722		R2	40,739	△5,259	
		R1	53,258	2,343		R1	45,998	1,640	
		3期平均 H26～H30	50,915	1,415		3期平均 H26～H30	44,358	5,035	
	2期平均 H21～H25	49,500	4,880	2期平均 H21～H25		39,323	△3,013		
	1期平均 H18～H20	44,620	△22,750	1期平均 H18～H20		42,336	12,749		
	H17 (導入前)	67,370	—	H17 (導入前)		29,587	—		

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R5 決算額	R4 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	65,298	56,884	8,414	危険木伐採に係る受託収入の増
		料金収入(※1)	35,672	41,401	△5,729	G7広島サミット開催に伴う施設利用休止による減
		その他収入	49,441	46,857	2,584	G7広島サミット開催に伴う休業補償による増
		計(A)	150,411	145,142	5,269	
	支出	人件費	73,977	71,218	2,759	人員増による増
		光熱水費	15,322	11,136	4,186	三景園大池清掃に伴う上下水道代の増
		設備等保守点検費 清掃・警備費等	13,638	10,335	3,303	危険木伐採業務に係る委託費の増
		施設維持修繕費	3,920	7,502	△3,582	施設のLED化の終了による減
		事務局費	4,490	4,003	487	公園管理のための機械リース料の増
		その他	38,371	39,223	△852	イベント販売手数料の減
		計(B)	149,718	143,417	6,301	
	収支①(A-B)	693	1,725	△1,032		
	自主事業 (※2)	収入(C)	—	—	—	
		支出(D)	—	—	—	
収支②(C-D)		—	—	—		
合計収支(①+②)		693	1,725	△1,032		

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

## 7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画、主な取組、新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	三景園、バーベキュー広場及びサイクリング等の利用に加え、利用者ニーズ等を踏まえた各種イベントを開催し、施設の利用促進を図った。	利用者ニーズを踏まえた各種イベントのなど適切に業務運営を行っている。
	○業務の実施による、県民サービスの向上	電動自転車やおもしろ自転車の追加購入や食堂のテーブル・いすの更新を行うなど、利用者のニーズに対応した。	利用者ニーズを踏まえた対応を行い、施設の魅力を高めている。
	○業務の実施による、施設の利用促進	周辺企業・施設と連携した謎解きイベント、スタンプラリーへの参画や抹茶プリン、フローズン抹茶甘酒といったオリジナル商品の販売など公園の利用促進を図った。	新たなイベント実施に積極的に取り組み、施設の利用者の更なる確保に取り組んでいる。
	○施設の維持管理	サイクリングコースにかかる危険木の伐採整理や草刈り、ナラ枯れ病蔓延防止等の維持管理業務を行った。	施設内の危険木伐採整理やナラ枯れ病蔓延防止対策を実施し、安全で快適な利用環境の提供に努めている。
管理の人的物的基礎	○組織体制の見直し	従業員の資質向上のため、研修受講や資格取得に積極的に取り組んだ。また、三景園において、従業員を1名増し、次世代育成に取り組んだ。	職員のスキルアップや次世代育成に取り組む、適正な管理運営を行うための体制確保に努めている。
	○効率的な業務運営	公園の管理について、バックホウをリースし、業務の効率化に取り組んだ。	施設の管理方法を見直し、業務の効率化に積極的に取り組んでいる。
	○収支の適正	経費削減に努め、収支は黒字を計上した。	施設管理の直営化により経費節減を行うとともに集客増に向けた取組を行うことで収支の適正化を図っている。
総括		G7広島サミット開催に伴う休業要請や倒木発生に伴う一時休業により施設の利用者数が前年度より減少し、利用者数の目標を達成できなかった。今後も空港周辺施設との連携や更なる利用促進のイベント企画に取り組み、引き続き、収支の黒字化を図る。	利用者の目標達成に向けて、利用者ニーズの調査・分析を行うとともに魅力的なイベントの企画や効果的なサービスの提供に取り組む必要がある。

## 8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和5年度)	利用者が増加するよう、空港周辺の周遊性も含めた、三景園や公園センターの魅力向上とともに、施設の更なる利用環境の改善を図る。	引き続き、安定的な利用者確保のため、より効果的なサービスの提供ができるよう必要な支援を行う。
中期的な対応	老朽化した施設の維持・修繕について、県と協力しながら適切に実施するとともに、利用者増となる効果的な取組を行う。	利用者が安全に利用できるよう施設の状況や利用者ニーズを踏まえ、指定管理者と協議を行い、優先度の高い箇所から計画的に対応を行うとともに、利用促進策について、必要な支援を行う。